

文部省科学研究費（創成的基礎研究費）
「国際社会における日本語についての総合的研究」
（略称：新プロ「日本語」）研究代表者 水谷 修
（課題番号：08NP0701）

Grant-in-aid for Scientific Research (Creative Basic Research)
Comprehensive Study on the Japanese Language in the International Community
ESOP Research Report, February 1997

21世紀の日本語音声教育に向けて

**Spoken Japanese Language Education:
Looking to the 21st Century**

1997.2.20

新プロ「日本語」研究班3
「音声言語の韻律特徴に関する実験的研究」
平成8年度研究報告書

「東京語アクセントの聞き取りテスト」について On "The Tokyo Japanese Accent Listening Test"

鮎澤孝子

Takako Ayusawa

国立国語研究所

National Language Research Institute

0.はじめに

日本語の韻律教育を効率的に行うために、韻律パターンの知覚能力育成用練習メニューを開発しようとしているが、まず、外国人日本語学習者が東京語の韻律パターンをどのように聞き取るかを調査することにした。そのために作成されたのが、「東京語アクセントの聞き取りテスト」である。これまでに、日本人を含め、3,000名近い被験者から回答を得ているが、実施方法、及びこのテストがどのようなものであるのかについて、以下に紹介する。ここで紹介する資料等は本稿の最後に添付した。

1.調査票

テスト実施にあたっては、テスト実施の状況を知るために実施担当者用の調査票、被験者用の調査票を添付する。被験者については、日本国内用、海外用、及び、国内の日本人用の3種類ある。

2.意識調査

テープテストの前に、被験者の内省による回答を得るために「意識調査」を実施することもある。テスト項目はテープテストのうちのテスト3に含まれる24項目に、ダミーとしての6項目を加えた3拍から5拍の30項目である。テスト用紙は日本人用と外国人学習者用の2種あり、指示文のみが異なる。

3.テストテープと回答用紙

この「東京語アクセントの聞き取りテスト」はテープと回答用紙からなる。テープは約23分で、カセットテープに録音されている。前半は東京語アクセントの説明と5題の例によるテストの回答方法の説明である。後半はテスト1、2、3に分かれており、それぞれの所要時間は約5分である。回答用紙は、テープ前半の説明部分が文字化されており、ピッチ曲線によって、聞き取るべきピッチ下降の音響的特性を視覚的に確認させるようになっている。

また、かぎ印の付け方が例示されている。後半はテスト1、2、3の回答用紙で、ひらがなで、刺激語が書かれており、被験者はこの回答用紙に回答を記す。

ひらがなが読めない被験者にはローマ字書きの回答用紙を使用した場合もある。

4.テストの構成

テストにおけるタスクはピッチの下がり目にかぎ印を付けることであるが、ピッチの下がり目がないと判断したときには、「なし」に○をつける。刺激語は1秒の間隔をおいて繰り返される。次の刺激語との間隔は7秒で、この間に回答を記すように指示するが、聞きながら回答しても構わない。

テストは3部に分かれている。3種類の音声環境で刺激語を提示するためである。

テスト1は単独発話で、1語文として発話されている。句頭の上昇イントネーションのために、第1拍が低く始まる。

テスト2は「それは_____です。」と「じゃ、それが_____?」の文中で発話された刺激語（下線の部分に挿入）を切り出して、提示するもので、句頭の上昇イントネーションは関与しないが、語末では前者の場合は中断イントネーション、後者は疑問の文末上昇イントネーションがかぶったものとなる。

テスト3は「わたしは_____といった。」という文に刺激語を挿入し、文全体を2回提示する。刺激語の前後に4拍のマスキングがかかるため、句頭の上昇、文末イントネーションは関与しない。

5. 刺激語

各テストで使われている刺激語は3、4、5拍語のアクセント型の異なる24語句で、3テスト合計72項目である。但し、テスト1、2、3で共通に使われている語句もある。また、テスト2では同じ語が中断イントネーション、疑問イントネーションの両方で使われている場合もある。刺激語は拍数、アクセント型に関して、ランダムに配列されている。

語彙としては、ほとんど、初級日本語学習者が知っているような項目であるが、「まくら」「ござかな」「まつのき」などいくつかは、あまりなじみのない語かもしれない。

アクセント型によって意味が違う「同音異義語」、例えば「かえる（帰る/変える・蛙）」「はし（はしのした）（橋/箸）」「あかい（花/鼻）」なども含まれている。

刺激語には特殊拍は含まれないが、「はしのした」等では母音の無声化が生じている。

刺激語の中で「あかい（赤い）」は中高型で発話されている。本来の東京語アクセントでは、平板型になるはずであるが、アクセント型のゆれを反映したものと言える。

テスト別、拍数別、アクセント型別項目数は以下のとおりである。テスト1で3拍語が7、5拍語が9になっているが、5拍語であるべき項目が3拍語に入れ替わってしまったためである。テスト2でアクセント型の不整合があるが、これも、テストテープ作成時のミスによるものである。

なお、刺激語に尾高型アクセントの語句も含まれているが、回答では平板型アクセントと区別はせず、「なし」が正答である。語末にかぎ印をつけた場合も、「なし」として処理している。

アクセント型はアクセント核が1拍目にあるときを1型と呼び、2、3、4拍目にあるときを、それぞれ、2型、3型、4型とし、平板型、尾高型を合わせて0型としている。

テスト項目の語構成については、別紙のリストに示した。

テスト別・拍数別項目数

拍数	テスト1	テスト2	テスト3	合計
3拍	7	6	6	19
4拍	8	8	8	24
5拍	9	10	10	29
合計	24	24	24	72

テスト別・アクセント型別項目数

アクセント型	テスト1	テスト2	テスト3	合計
1型	6	5	6	17
2型	6	7	6	19
3型	4	5	4	13
4型	2	1	2	5
0型	6	6	6	18
合計	24	24	24	72

6. 刺激語の音響的特徴とピッチ曲線

テストテープの前半の説明部分は国立国語研究所で鮎澤らが作成し、研究協力者でアナウンサーとしての経験をもつ平田が録音したが、テストの部分は、フランス国立科学研究センター音声研究所で西沼が作成したものである (Nishinuma, Y. (1994) "How do the French perceive tonal accent in Japanese? Experimental evidence", ICSLP94, 1739-1742)。本来、コンピュータ上での聞き取りテスト用に作成したものであるが、これをテープにダウンロードし、回答方法を改訂して、使用している。

音声はテスト1と3の部分は東京生まれの男性が録音したもので、テスト2の部分は東京出身の女性が録音したものである。テスト2の刺激語の切り出しにあたっては、クリック音が生じるのを防ぐため前後の20ミリ秒間で強さを徐々に20dB下げた。

刺激語の1拍平均の発話速度はテスト毎に異なる。平均1拍の長さは、テスト1で230msec、テスト2で199msec、テスト3で173msecである。テスト3の「わたしは」の部分の持続時間は884msec、「と言った」の部分は851msecである。

刺激語のピッチ曲線を「音声録聞見」によって抽出し、テスト別、拍数、アクセント型別に提示した。

7. 日本人被験者によるテスト結果

「東京語アクセントの聞き取りテスト」の日本人被験者による回答はどのようなものであろうか。東京、茨城・福島（無アクセント地域）、静岡・愛知、大阪・神戸、中国地方の5地域について、大学生を中心とした各30名の平均正答率をテスト別、拍数別、アクセント型別に集計し、別紙のグラフに示した。地域別、テスト別の正答率は以下のようなものである。日本人による回答の分析結果はこの報告書には掲載されていないが、別に報告する予定である。

日本人被験者による地域別・テスト別正答率

	東京	茨城・福島	静岡・愛知	大阪・神戸	中国地方
テスト1	93%	69%	83%	71%	84%
テスト2	91%	65%	83%	66%	82%
テスト3	93%	69%	83%	68%	87%
総合平均	92%	68%	83%	68%	84%

8. テスト実施協力者リスト

海外12か国及び日本各地の大学や日本語教育機関で、「東京語アクセントの聞き取りテスト」が実施され、その回答用紙が送付されてきている。実施に協力してくださった方々のお名前は別紙のとおりである。ほかに個人的に被験者としてデータを提供して下さった方もある。

調査票（テスト実施者用）

「東京語アクセントの聞き取りテスト」実施にご協力くださいますようお願いいたします。
実施に関連して、以下の項目にご回答いただきたく、よろしくお願い申し上げます。
テストを複数回、実施した場合には、それぞれについて、以下にご記入ください。

(1) テスト実施日時

1. 1回目 199 年 月 日 () (午前/午後 時ごろから)
2. 2回目 199 年 月 日 () (午前/午後 時ごろから)
3. 3回目 199 年 月 日 () (午前/午後 時ごろから)

(2) テスト実施場所と実施方法

1. 1 回目 教室、LL、その他_____、イヤホーン (有 / 無)
2. 2 回目 教室、LL、その他_____、イヤホーン (有 / 無)
3. 3 回目 教室、LL、その他_____、イヤホーン (有 / 無)

(3) 实施担当者

1. 1 回目 氏名 () 職名 ()
2. 2 回目 氏名 () 職名 ()
3. 3 回目 氏名 () 職名 ()

(4) 被験者数と属性 (混じっている場合は複数回答可)

1. 1 回目 (名) 学生、教師、一般、その他 ()
2. 2 回目 (名) 学生、教師、一般、その他 ()
3. 3 回目 (名) 学生、教師、一般、その他 ()

(5) 実施にあたっての感想 (○を付けてください)

1. テープの説明は被験者にとって、特に難しくなかったようだ。
2. テープの説明部分/回答方法が、被験者にわかりにくかったようだ。
3. テープを止め、日本語で説明を加えた。説明の内容：
4. テープを止め、被験者の母語で説明を加えた。説明の内容：
5. その他実施に関しての感想を以下に記述してください。

調 査 票（海外用）

1. 日付：199 年 月 日
2. 場所：_____
3. 名前（ローマ字で）：_____
4. 性別： 男性 / 女性 （丸をつける）
5. 年齢：10代・20代・30代・40代・50代・60代 （丸をつける）

6. 専門：_____
7. 出身地：（国，地域，都市）_____
8. あなたの母語：_____
9. 母語以外に，何語を話しますか：
両親と：_____
- 夫/妻と：_____
- 友達と：_____
- 学校の先生と：_____
- その他：_____

10. 日本語はどこで，どのぐらい勉強しましたか：

- (1) _____ で _____ 年ぐらい，先生は 日本人 / 人
- (2) _____ で _____ 年ぐらい，先生は 日本人 / 人
- (3) _____ で _____ 年ぐらい，先生は 日本人 / 人

11. 日本に行ったことがありますか：

- (1) いいえ
- (2) はい _____ に _____ 年 _____ か月ぐらい
_____ に _____ 年 _____ か月ぐらい
_____ に _____ 年 _____ か月ぐらい

12. 今，日本語を話す機会がありますか？だれとですか？

- (1) いいえ
- (2) はい _____ と， _____ と

13. 日本語のアクセントについて習いましたか？

- (1) いいえ
- (2) はい

14. 外国語はほかに何語ができますか？_____

[日本語学習者用意識調査] 199 年 月 日 名前()

次のことばは、どのようなアクセントで発音しますか。アクセントのあるところ、つまり、ピッチの下降しているところに、 $\neg$ をひとつだけつけてください。

ピッチの下降がないばあいには、()の中にXを書いてください。

例 : ね[↑]こ (猫) () ($\neg$ はひとつだけ、つけてください)
や ま (山) (X)

1. テ レ ビ ()
2. バ ナ ナ ()
3. は な や (花屋) ()
4. あ た ま (頭) ()
5. か ら だ (体) ()
6. こ こ ろ (心) ()
7. か え る (帰る) ()
8. か え る (変える) ()
9. な が さ き (長崎) ()
10. か ま く ら (鎌倉) ()
11. か た か な ()
12. ひ ら が な ()
13. は た ら く (働く) ()
14. の ま せ る (飲ませる) ()
15. か れ か ら (彼から) ()
16. よ る ま で (夜まで) ()
17. こ ぎ か な (小魚) ()
18. と も だ ち (友だち) ()
19. あ た ま ま で (頭まで) ()
20. こ こ ろ か ら (心から) ()
21. い ち じ ご ろ (一時ごろ) ()
22. そ の な ま え (その名前) ()
23. あ き の か ぜ (秋の風) ()
24. そ れ を み る (それを見る) ()
25. お ひ る ま で (お昼まで) ()
26. は し の し た (橋の下) ()
27. あ め の お と (雨の音) ()
28. や ま の う え (山の上) ()
29. た ま ご や き (玉子焼き) ()
30. あ し た か ら ()

東京語アクセントの聞き取りテスト

これから「東京語アクセントの聞き取りテスト」を始めます。これは文部省からの研究補助金によって行われている研究の一部で、アクセント教材を作るための基礎資料になるものです。時間はおよそ30分間かかりますが、ご協力お願いします。

これから、みなさんに日本語の単語や短い文を聞いていただきます。これから聞くテープは、東京出身の男性と女性に録音してもらったものです。テープを聞いて、単語のアクセントがどこにあるかを答えてください。単語は、ひらがなで、3文字から5文字の長さです。

東京語では声の高さが急に下がるところがありますが、その場合、下がり目のすぐ前にアクセントがあると言います。例えば、「ねさだ ねさだ」というと、「ね」から「こ」にかけて、声の高さが急に下がりますから、「ね」にアクセントがあると言います。

「こども」というときには声の下がり目がありません。「こども」とか「こども」とは言いません。ですから、「こども」の場合には、アクセントはありません。これから、テープを聞いて、アクセントがあるかどうかを答えていただきます。アクセントがあるときには、その音の右上にかぎ印をつけてください。

例えば、「ねこ」の場合には、「ね」の上にかぎ印をつけます。それから、アクセントがないと感じた場合には、「なし」に丸をつけてください。

では、いっしょに、もう少し練習してみましょう。私の声を聞いて、次の単語のアクセントがどこにあるか、印をつけてください。アクセントがないと感じた場合には「なし」に丸をつけてください。

- ・ひとつの単語を2回ずつ言いますので、2回聞いてから印をつけます。
- ・次の単語との間は7秒あります。
- ・番号は読みませんから、注意して聞いてください。

- | | | |
|---|-----------|------|
| 1 | い　ま | (なし) |
| 2 | あ　な　た | (なし) |
| 3 | わ　た　し　で　も | (なし) |
| 4 | と　も　だ　ち | (なし) |
| 5 | と　び　こ　む | (なし) |

みなさん、どのように答えましたか。

- 1 番 いま・いま：これは「いま」ではありません。声の高さが「い」から「ま」にかけて下がっていますから、「い」にアクセントがあります。ですから、「いま」のように「い」の上にかぎ印をつけます。
- 2 番 あなた・あなた：これは「あなた」ではありません。「あなた」で

もありません。「あ な た」は「な」から「た」にかけて声下がります。
ですから「あ な た」のように「な」に印をつけます。

3番 わたしでも・わたしでも：これは「わ た し で も」ではありません。
「わ た し で も」でもありません。「わ た し で も」は「で」の後の「も」で声が低くなりますから、「で」にアクセントがあります。

「わ た し で も」のように「で」に印をつけます。

4番 ともだち・ともだち：「と も だ ち」ではありません。「と も だ ち」でもありません。「と も だ ち」は声の下がり目がありません。この場合は、「なし」に丸をつけます。

5番 とびこむ・とびこむ：これは「と び こ む」ではありませんし、「と び こ む」でもありません。「こ」の後で下がっていますから、「と び こ む」のように「こ」のところに、印をつけます。正しい答は次のようになります。

(ㄟ はひとつだけです)

1	い ま	(なし)
2	あ な た	(なし)
3	わ た し で も	(なし)
4	と も だ ち	(なし)
5	と び こ む	(なし)

できましたか。質問はありませんか。

では、今度はテストテープの一部を聞いてみましょう。(テストテープ1)
いいですか。では、はじめます。4ページを開けてください。単語が24あります。
今と同じように答えてください。(テスト1)

次も同じように単語のアクセントを聞いてください。女の人の声ですが、文中から切り出した音声ですから、かなり聞きにくいと思います。よく聞いて、同じように答えてください。テープの声を少し聞いてみましょう。(テストテープ2)
では、はじめます。5ページを開けてください。(テスト2)

次は、文の中の単語のアクセントを聞きます。

「わたしは(なになに)と言った。わたしは(なになに)と言った。」というように、文がくり返されます。文の中の「なになに」の部分の単語のアクセントを聞いてください。

答え方は同じです。テープの声を少し聞いてみましょう。(テストテープ3)
では、はじめます。6ページを開けてください。(テスト3)

では、これで終わりです。ご協力どうもありがとうございました。

テープ番号 (1) 1 9 9 年 月 日 名前 ()

- | | | | |
|----|----------------|----|----------------|
| 1 | は る の か ぜ (なし) | 13 | ご ご か ら (なし) |
| 2 | あ れ で も (なし) | 14 | そ れ を み る (なし) |
| 3 | こ こ ろ (なし) | 15 | い ち じ ご ろ (なし) |
| 4 | ひ ら が な (なし) | 16 | は し の し た (なし) |
| 5 | は た ら く (なし) | 17 | た べ も の (なし) |
| 6 | か ま く ら (なし) | 18 | は し の し た (なし) |
| 7 | あ た ま (なし) | 19 | あ た ま ま で (なし) |
| 8 | お ひ る ま で (なし) | 20 | う ご く (なし) |
| 9 | い く ら で も (なし) | 21 | い の ち (なし) |
| 10 | か ら だ (なし) | 22 | か え る (なし) |
| 11 | か れ か ら (なし) | 23 | た か い (なし) |
| 12 | あ し た か ら (なし) | 24 | い ち じ に (なし) |

テープ番号 (2) 1 9 9 年 月 日 名前 ()

1 あ か い は な (なし) 13 ま つ の き (なし)

2 ひらがな (なし) 14 あしたまで (なし)

3 か た か な (なし) 15 ろ く じ ご ろ (なし)

4 おかしや (なし) 16 そのなまえ (なし)

5 よ こ は ま (なし) 17 の み も の (なし)

6 あ め の お と (なし) 18 そ の な ま え (なし)

7 こ と り (なし) 19 お と こ の こ (なし)

8 おひるまで (なし) 20 こめや (なし)

9 あ か い は な (なし) 21 ま く ら (なし)

10 さかな (なし) 22 めがね (なし)

11 ま つ の き (なし) 23 は な や (なし)

12 おとこのこ (なし) 24 こざかな (なし)

テープ番号 (3) 1 9 9 年 月 日 名前 ()

1 あ た ま ま で (なし)

13 か た かな (なし)

2 は た ら く (なし)

14 な が さ き (なし)

3 ところから (なし)

15 か れ か ら (なし)

4 よ る ま で (なし)

16 からだ (なし)

5 いちじごろ (なし)

17 ところ (なし)

6 そのなまえ¹と(なし)

18 それをみる (なし)

7 こ ざ か な (なし)

19 か え る (なし)

8 ば な な (なし)

20 は し の し た (なし)

9 の ま せ る (なし)

21 おひるまで (なし)

10 あきのかぜ (なし)

22 か ま く ら (なし)

11 あ し た か ら (なし)

23 は な や (なし)

12 あ た ま (なし)

24 あ め の お と (なし)

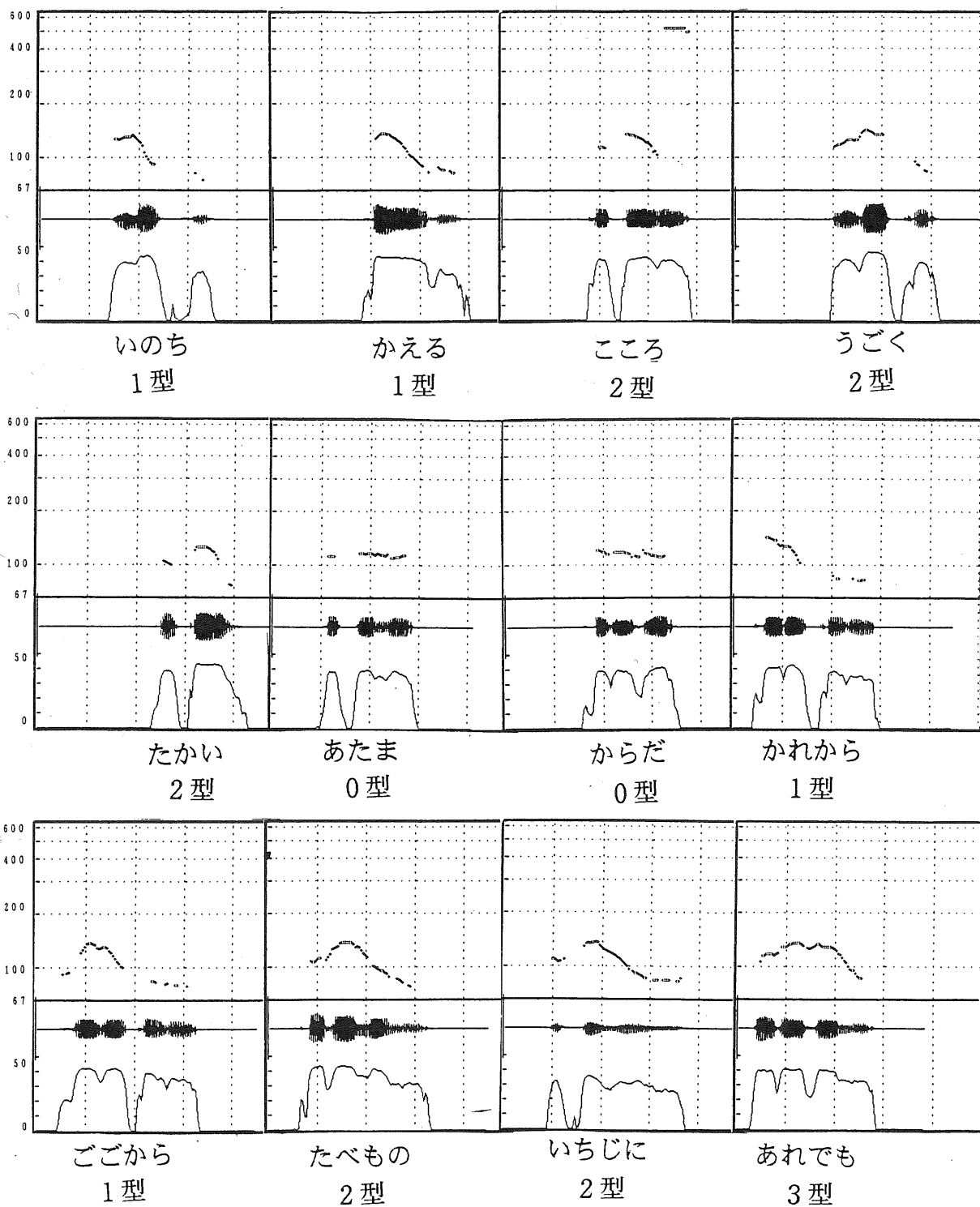
テスト1						
番号	テスト項目	アクセント型	他のアクセント型	語構成	表記	備考
1	い' のち	頭高(1)			命	
2	か' える	頭高(1)			帰る	/かえる/ (変える、蛙)、/ae/連母音
3	ここ' ろ	中高(2)	こころ' (尾高0)		心	
4	うご' く	中高(2)			動く	/く/の無声化
5	たか' い	中高(2)			高い	/ai/連母音
6	あたま'	尾高(0)	あた' ま (中高2)		頭	
7	からだ	平板(0)			体、空だ	おか' らだ
8	か' れから	頭高(1)		/か' れ/+/か' ら/	彼から	
9	ご' ごから	頭高(1)		/ご' ご/+/か' ら/	午後から	
10	たべ' もの	中高(2)	たべも' の (中高0)	/たべ' る/+/もの/	食べ物	
11	いち' じに	中高(2)		/いち' じ/+/に/	一時に	/い/の無声化
12	あれで' も	中高(3)		/あれ/+/で' も/	あれでも	/あ' め/+/で' も/=/あ' めでも/
13	ひらが' な	中高(3)	ひらがな' (尾高0)		平仮名	
14	はたらく	平板(0)			働く	/く/の無声化
15	かまくら	平板(0)	かまくら' (尾高0)		鎌倉	
16	は' るのかぜ	頭高(1)		/は' る/+/の/+/かぜ/	春の風	
17	い' くらでも	頭高(1)	いくらでも (平板0)	/い' くら/+/で' も/	いくらでも	
18	おひ' るまで	中高(2)		/おひ' る/+/ま' で/	お昼まで	/ひる' /+/ま' で/=/ひる' まで/*
19	あした' から	中高(3)		/あした' /+/か' ら/	明日から	/し/の無声化
20	あたま' まで	中高(3)	あた' ままで (中高2)	/あたま' /+/ま' で/	頭まで	
21	それをみ' る	中高(4)		/それ/+/を/+/み' る/	それを見る	
22	いちじご' ろ	中高(4)		/いち' じ/+/ご' ろ/	一時ごろ	/い/の無声化、**
23	はしのした'	尾高(0)		/はし' /+/の/+/した' /	橋の下	/は' し/ (箸)、/はし/ (端)
24	はしのした'	尾高(0)		/はし' /+/の/+/した' /	橋の下	/は' し/ (箸)、/はし/ (端)
					*/とり/+/ま' で/=/とりま' で/	
					**/ご' ろ/は常に+/ご' ろ/	

テスト2						
番号	テスト項目	アクセント型	他のアクセント型	語構成	表記	備考
1	ま' くら	頭高(1)			枕	
2	はな' や	中高(2)		/はな' /+/や/	花屋	/さかな/+/や/= /さかなや/
3	ことり	平板(0)		/こ/+/とり/	小鳥	/こ/+/ね' こ/= /こね' こ/
4	ま' つのき	頭高(1)		/ま' つ/+/の/+/き' /	松の木	
5	こざ' かな	中高(2)	こざかな' (平板0)	/こ/+/さかな/	小魚	/こ/+/きつね/= /こぎ' つね/*
6	ひらが' な	中高(3)	ひらがな' (尾高0)		平仮名	
7	おかしや	平板(0)		/おか' し/+/や/	お菓子屋	
8	あ' めのおと	頭高(1)		/あ' め/+/の/+/おと' /	雨の音	/あめ/ (飴)
9	あか' いはな	中高(2)	あかいはな' (尾高0)	/あか' い/+/はな' /	赤い花	/はな/ (鼻)
10	おとこ' のこ	中高(3)		/おとこ' /+/の/+/こ/	男の子	/おとこ' /+/の/+/ひと/= /おとこのひと/
11	ろくじご' ろ	中高(4)		/ろく' じ/+/ご' ろ/	六時ごろ	
12	そのなまえ	平板(0)		/その/+/なまえ/	その名前	
13	め' がね?	頭高(1)			眼鏡	
14	こめ' や?	中高(2)		/こめ' /+/や/	米屋	
15	さかな?	平板(0)			魚	
16	ま' つのき?	頭高(1)		/ま' つ/+/の/+/き' /	松の木	
17	のみ' もの?	中高(2)	のみも' の (中高3)	/の' む/+/もの' /	飲み物	
18	かたか' な?	中高(3)	かた' かな (中高2)		片仮名	
19	よこはま?	平板(0)			横浜	
20	おひ' るまで	中高(2)		/おひ' る/+/ま' で/	お昼まで	
21	あか' いはな	中高(2)	あかい+はな'	/あか' い/+/はな' /	赤い花	/はな/ (鼻)
22	あした' まで	中高(3)		/あした' /+/ま' で/	明日まで	/とり/+/ま' で/= /とりま' で/
23	おとこ' のこ	中高(3)		/おとこ' /+/の/+/こ/	男の子	/おとこ' /+/の/+/ひと/= /おとこのひと/
24	そのなまえ?	平板(0)		/その/+/なまえ/	その名前	
						*/こ/+/た' ぬき/= /こだ' ぬき/

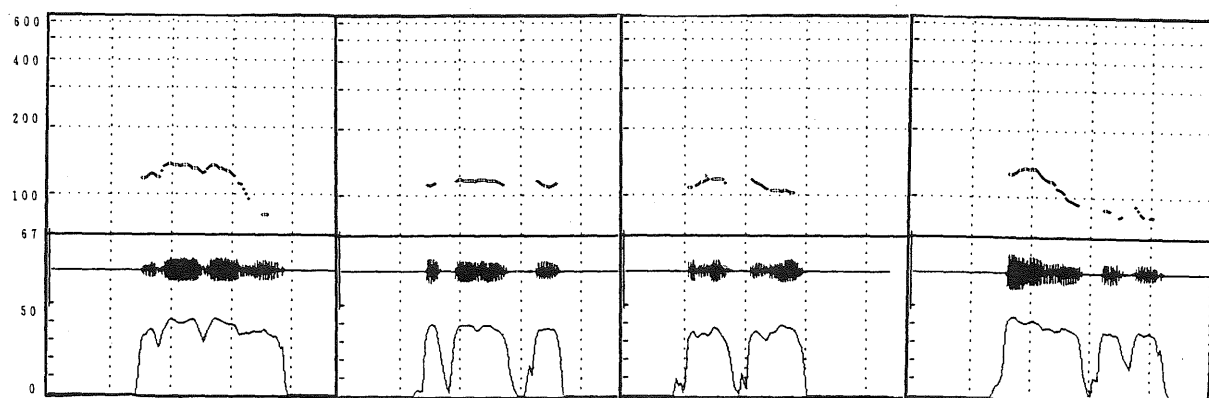
テスト3						
番号	テスト項目	アクセント型	他のアクセント型	語構成	表記	備考
1	ば' なな	頭高(1)			バナナ	/banana/[ba.naː.na]
2	か' える	頭高(1)			帰る	/かえる/ (変える、蛙)、/ae/連母音
3	ここ' ろ	中高(2)	こころ' (尾高0)		心	
4	はな' や	中高(2)		/はな' /+/や/	花屋	
5	あたま'	尾高(0)	あた' ま (中高2)		頭	
6	からだ	平板(0)			体、空だ	
7	よ' るまで	頭高(1)		/よ' る/+/ま' で/	夜まで	
8	か' れから	頭高(1)		/か' れ/+/か' ら/	彼から	
9	こざ' かな	中高(2)	こざかな' (尾高0)	/こ/+/さかな/	小魚	
10	なが' さき	中高(2)			長崎	
11	のませ' る	中高(3)		/の' む/+/せ' る/	飲ませる	
12	かたか' な	中高(3)	かた' かな (中高2)		片仮名	
13	はたらく	平板(0)			働く	/く/の無声化
14	かまくら	平板(0)	かまくら' (尾高0)		鎌倉	
15	あ' きのかぜ	頭高(1)		/あ' き/+/の/+/かぜ/	秋の風	
16	あ' めのおと	頭高(1)		/あ' め/+/の/+/おと' /	雨の音	
17	ここ' ろから	中高(2)	こころ' から (中高3)	/ここ' ろ/+/か' ら/	心から	
18	おひ' るまで	中高(2)		/おひ' る/+/ま' ら/	お昼まで	
19	あたま' まで	中高(3)	あた' ままで (中高2)	/あたま' /+/ま' で/	頭まで	
20	あした' から	中高(3)		/あした' /+/か' ら/	明日から	
21	いちじご' ろ	中高(4)		/いち' じ/+/ご' ろ/	一時ごろ	/い/の無声化
22	それをみ' る	中高(4)		/それ/+/を/+/み' る/	それを見る	
23	そのなまえ	平板(0)		/その/+/なまえ/	その名前	
24	はしのした'	尾高(0)		/はし' /+/の/+/した' /	橋の下	/は' し/ (箸), /はし/ (端)

「東京語アクセントの聞き取りテスト」刺激語の
拍数別・アクセント型別ピッチ曲線（音声録聞見による）

テスト1



テスト1

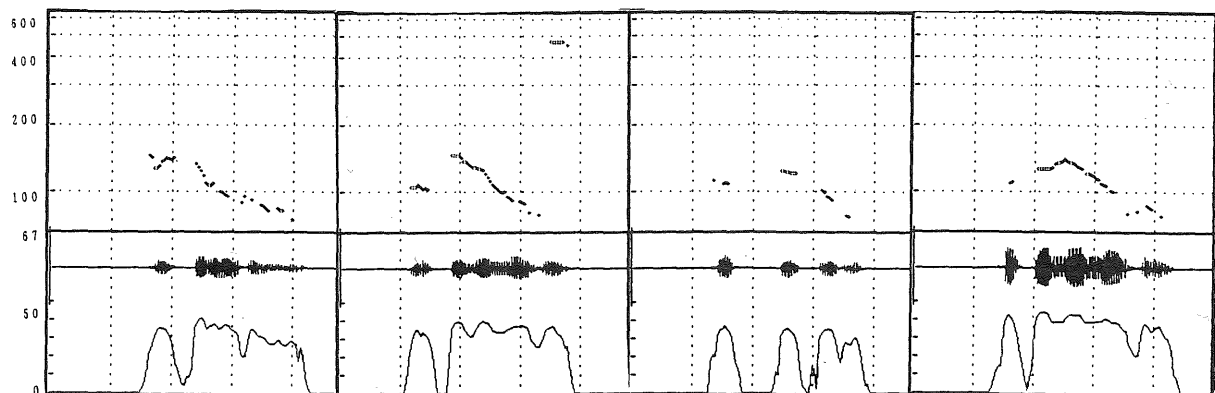


ひらがな
3型

はたらく
0型

かまぐら
0型

はるのかぜ
1型

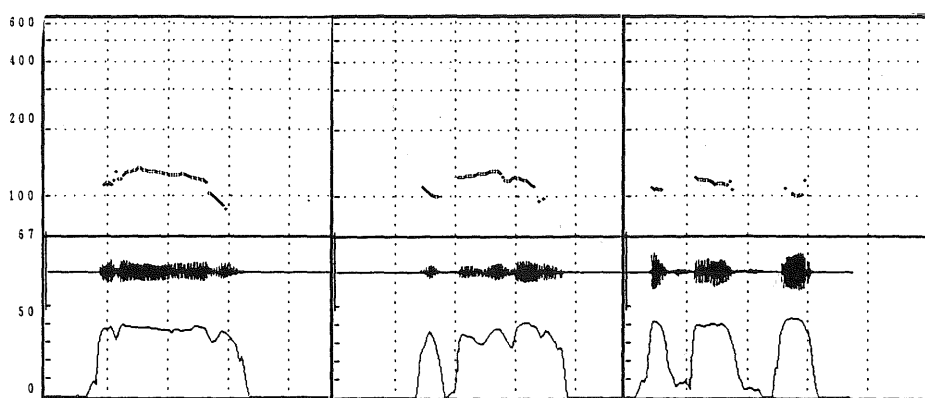


いくらでも
1型

おひるまで
2型

あしたから
3型

あたままで
3型

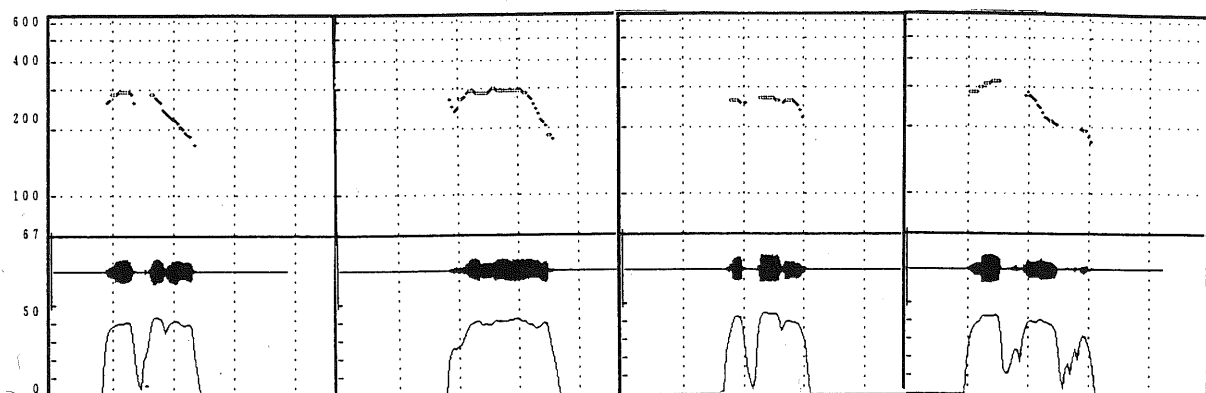


それをみる
4型

いちじごろ
4型

はしのした
0型

テスト2

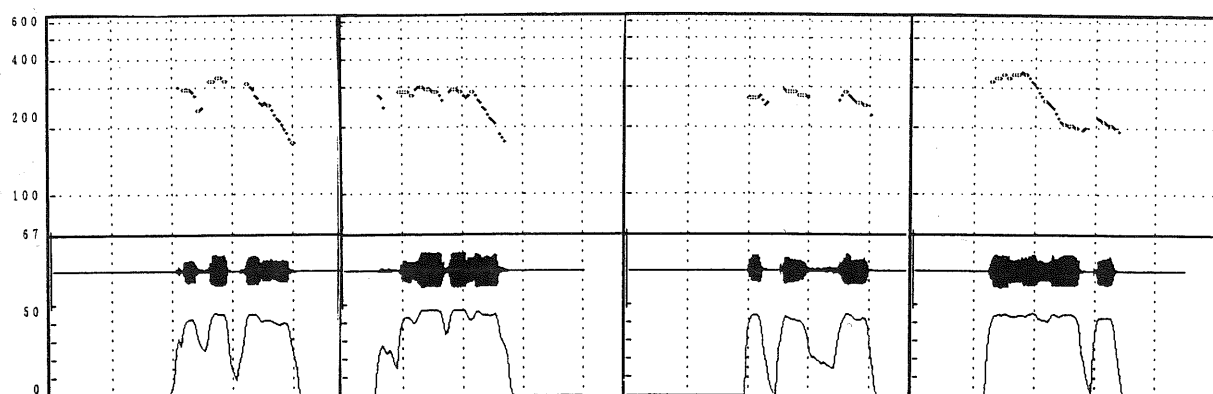


まくら
1型

はなや
2型

こどり
0型

まつのき
1型

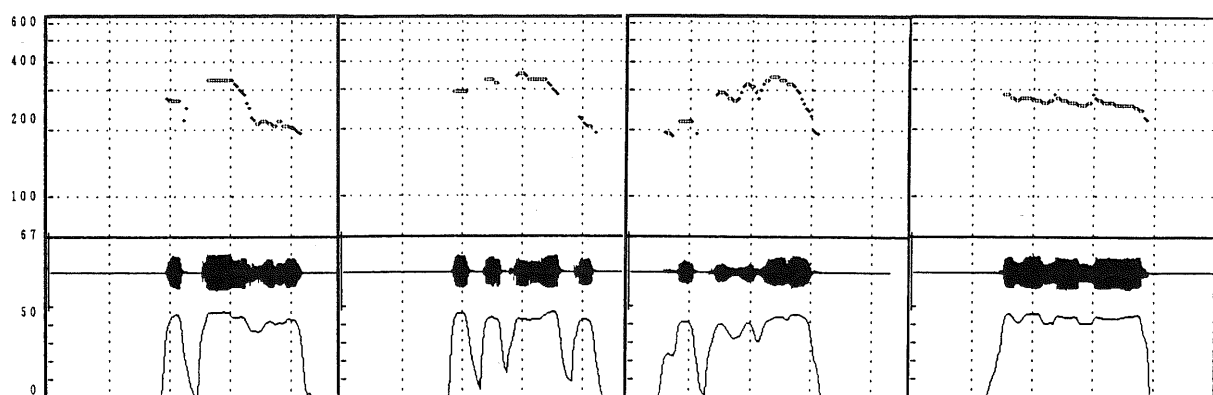


こざかな
2型

ひらがな
3型

おかしや
0型

あめのおと
1型



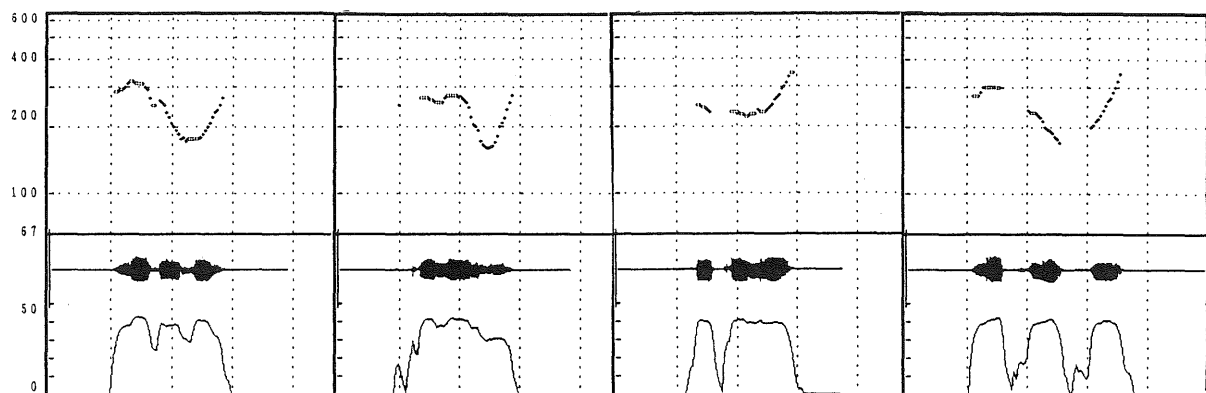
あかいはな
2型

おとこのこ
3型

ろくじごろ
4型

そのなまえ
0型

テスト 2

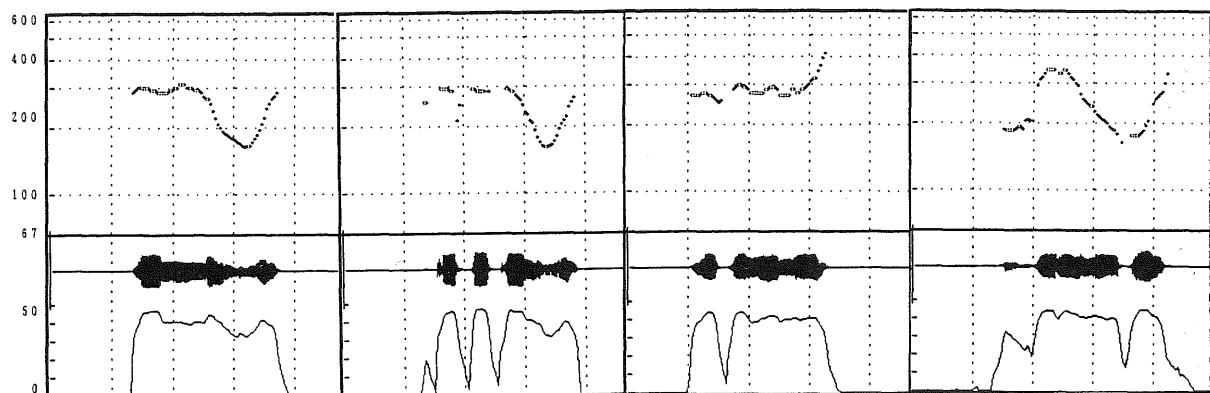


1 型

2 型

0 型

1 型

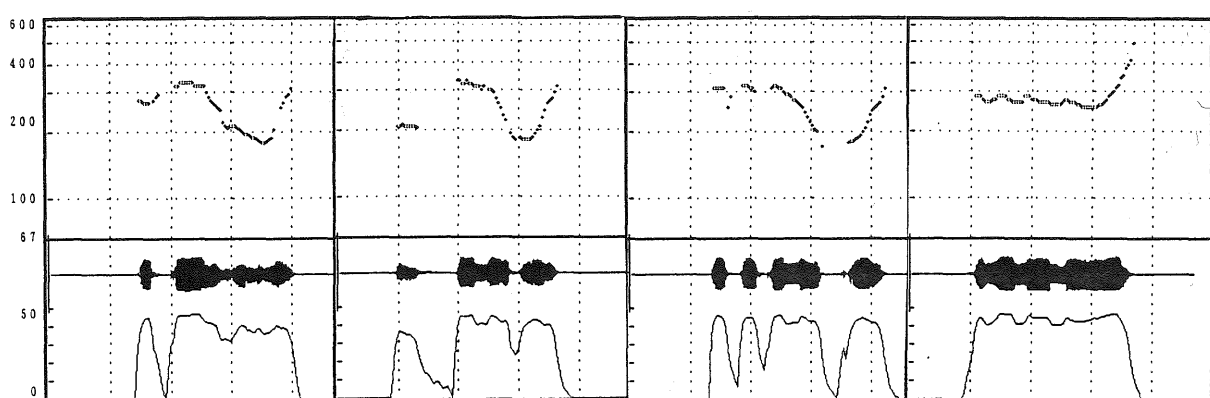


2 型

3 型

0 型

2 型



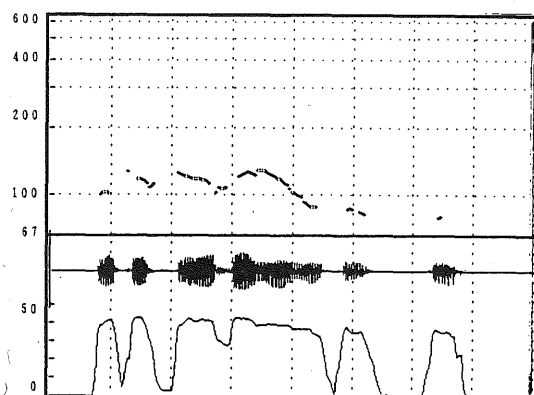
2 型

3 型

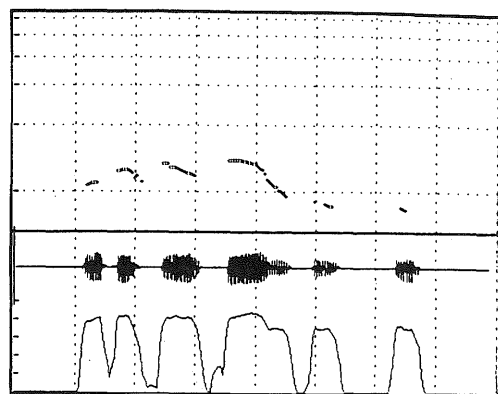
3 型

0 型

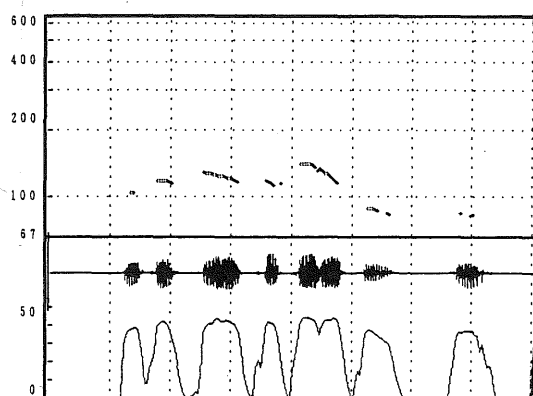
テスト3



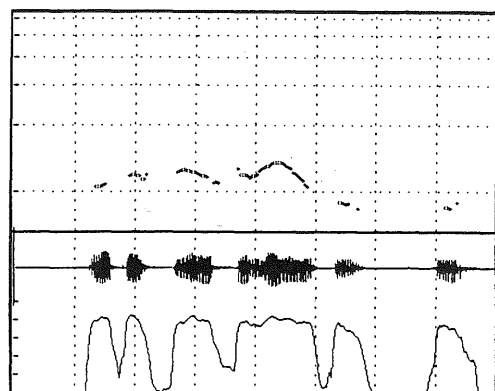
ばなな
1 型



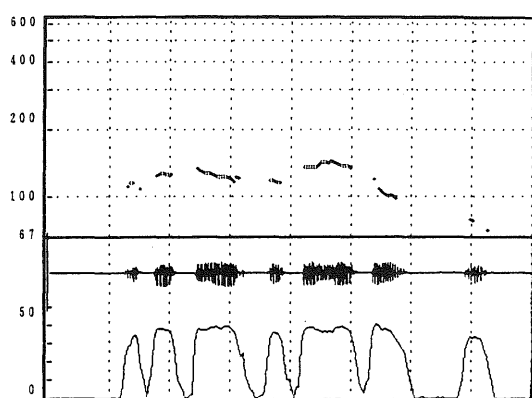
かえる
1 型



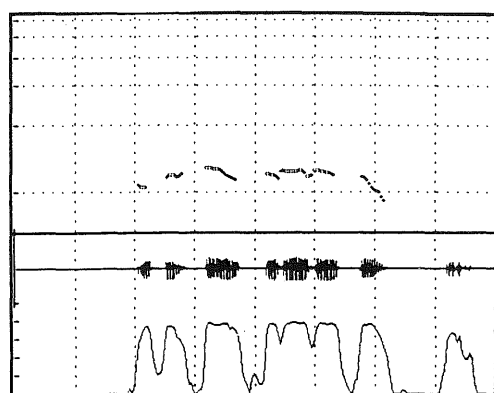
こころ
2 型



はなや
2 型

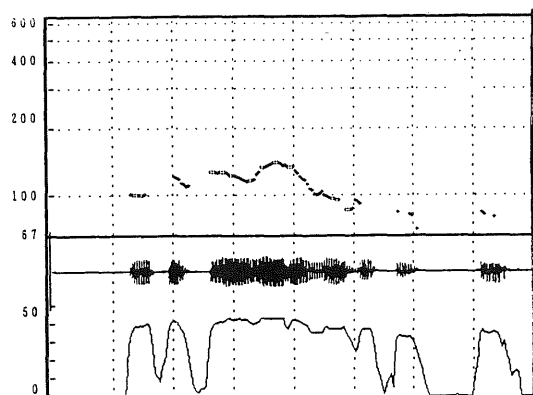


あたま
0 型

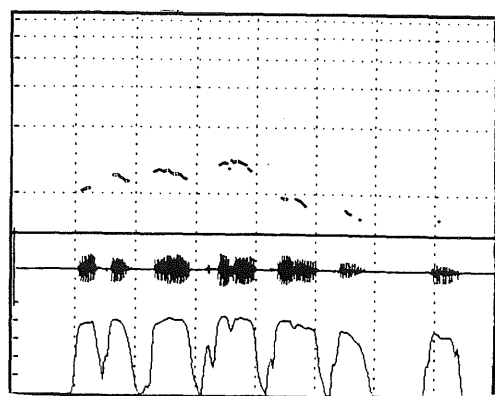


からだ
0 型

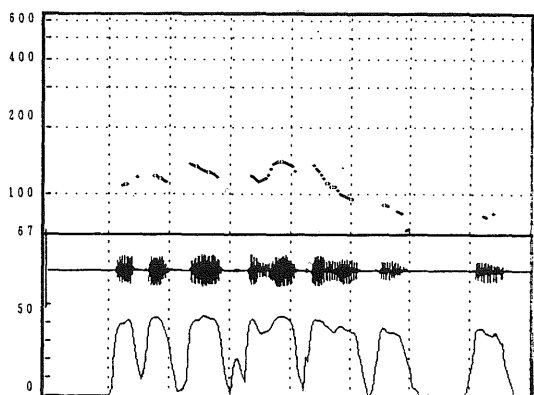
テスト 3



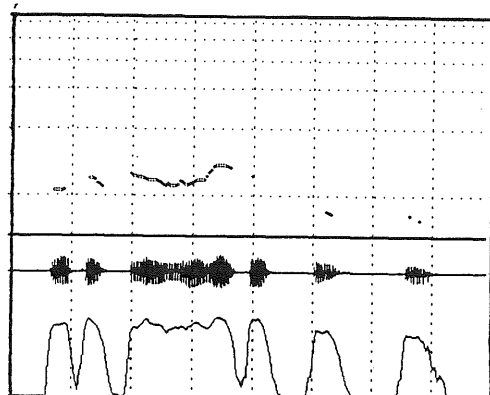
よるまで
1 型



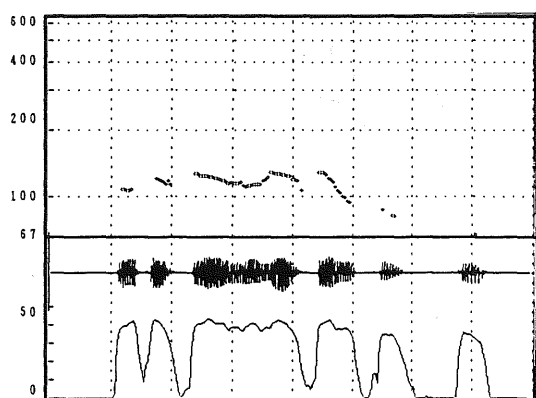
かれから
1 型



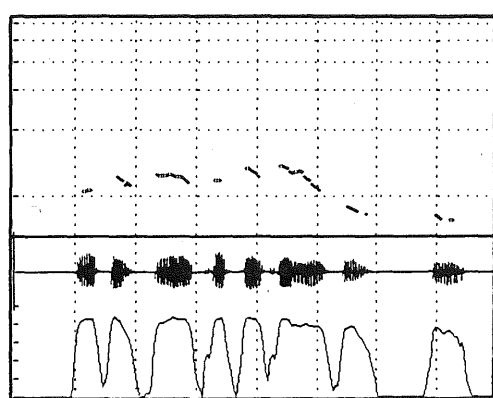
こざかな
2 型



ながさき
2 型

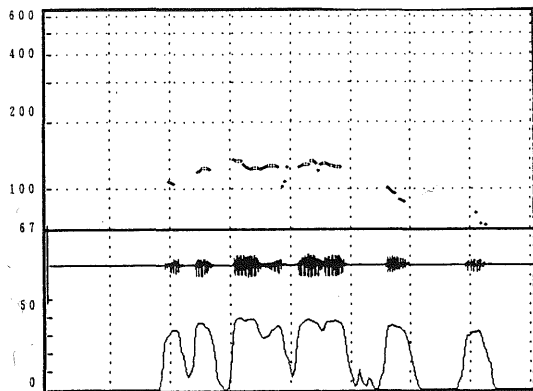


のませる
3 型

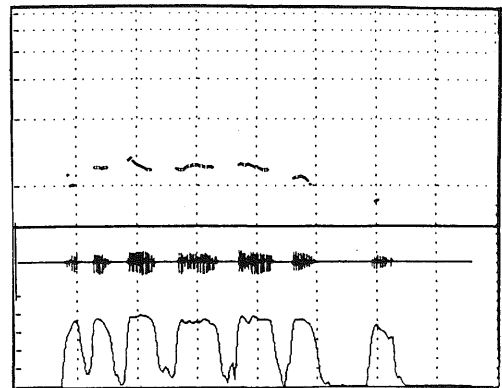


かたかな
3 型

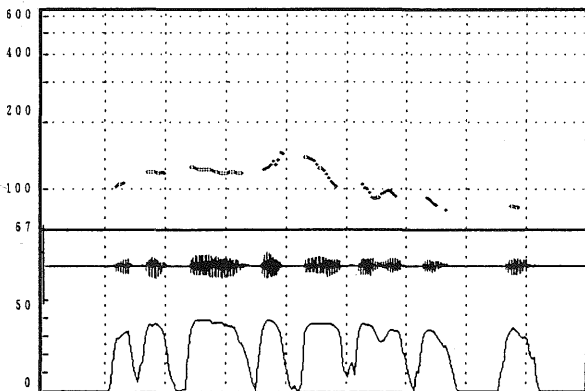
テスト3



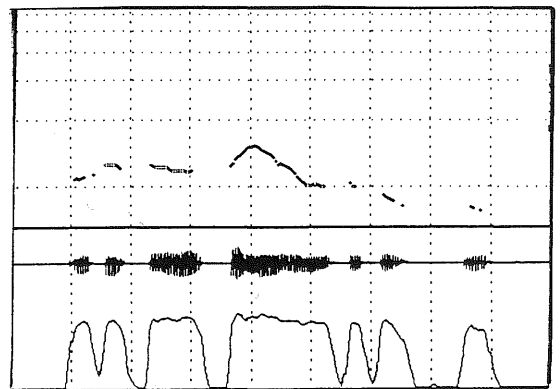
はたらく
0型



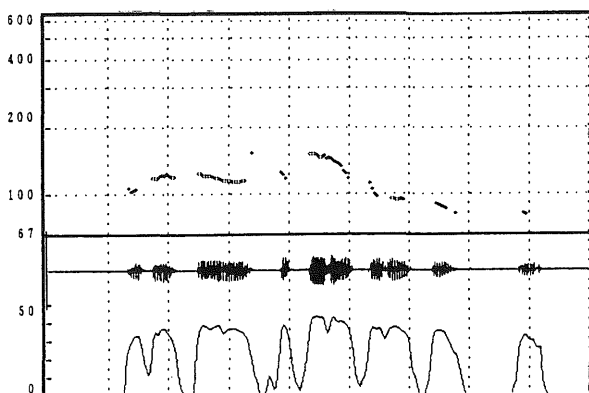
かまくら
0型



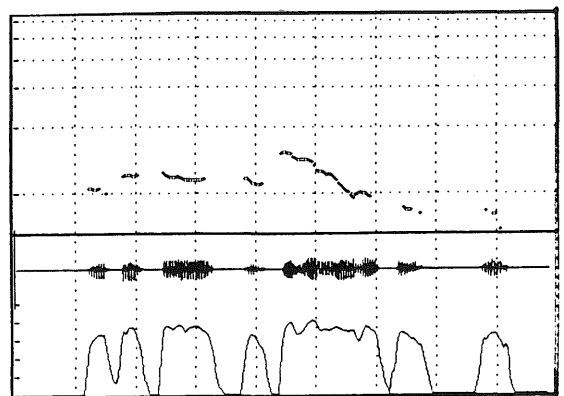
あきのかぜ
1型



あめのおと
1型

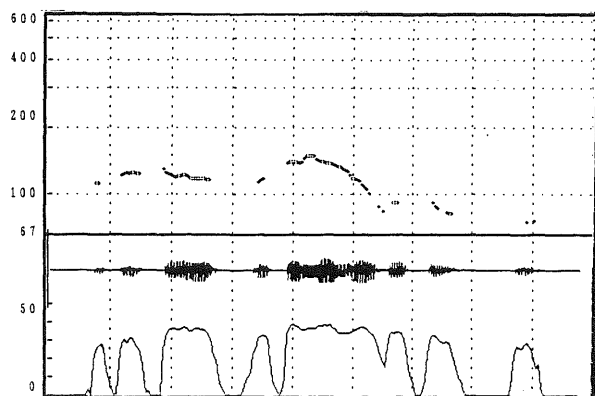


こころから
2型

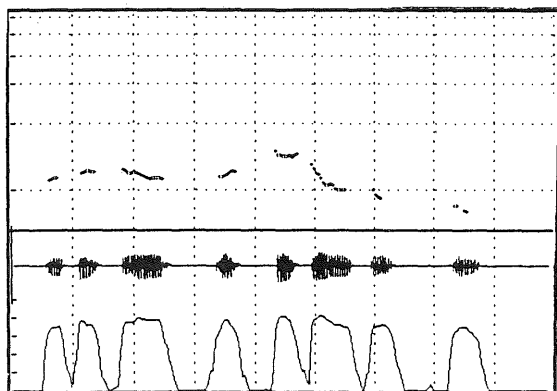


おひるまで
2型

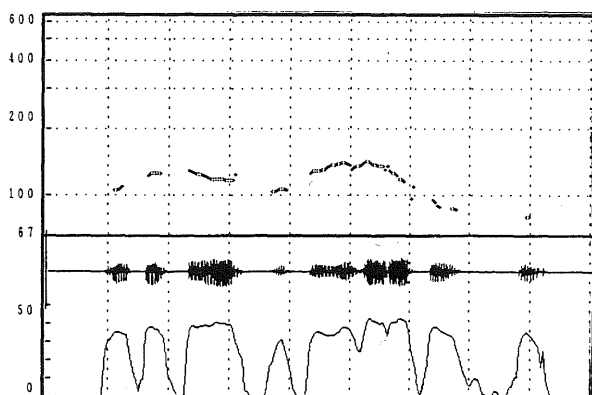
テスト3



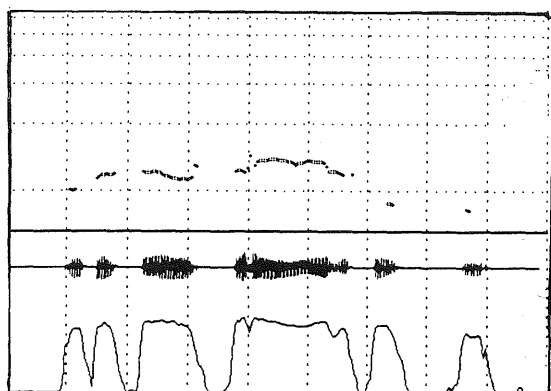
あたままで
3型



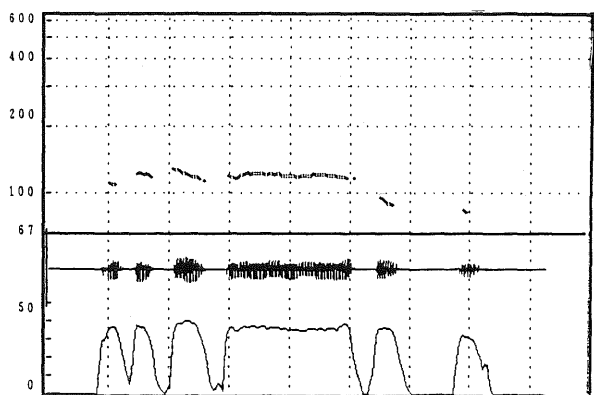
あしたから
3型



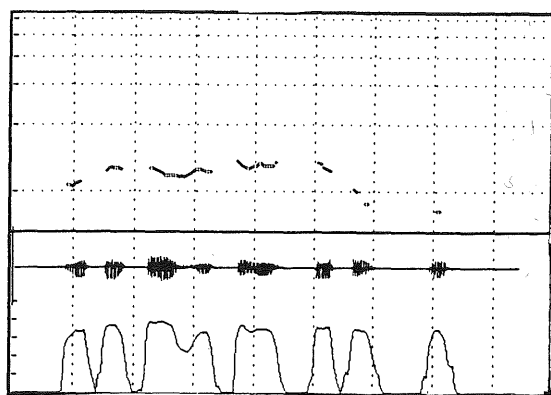
いちじごろ
4型



それをみる
4型



そのなまえ
0型



はしのした
0型

「東京語アクセントの聞き取りテスト」 日本国内5地域の調査結果

鮎澤孝子

「東京語アクセントの聞き取りテスト」は外国人日本語学習者が東京語のピッチアクセントをどのように聞き取るのかを調査するため実施しているが、はたして日本人の場合はどうなのか、日本人被験者を対象とした調査結果の一部をここに示した。

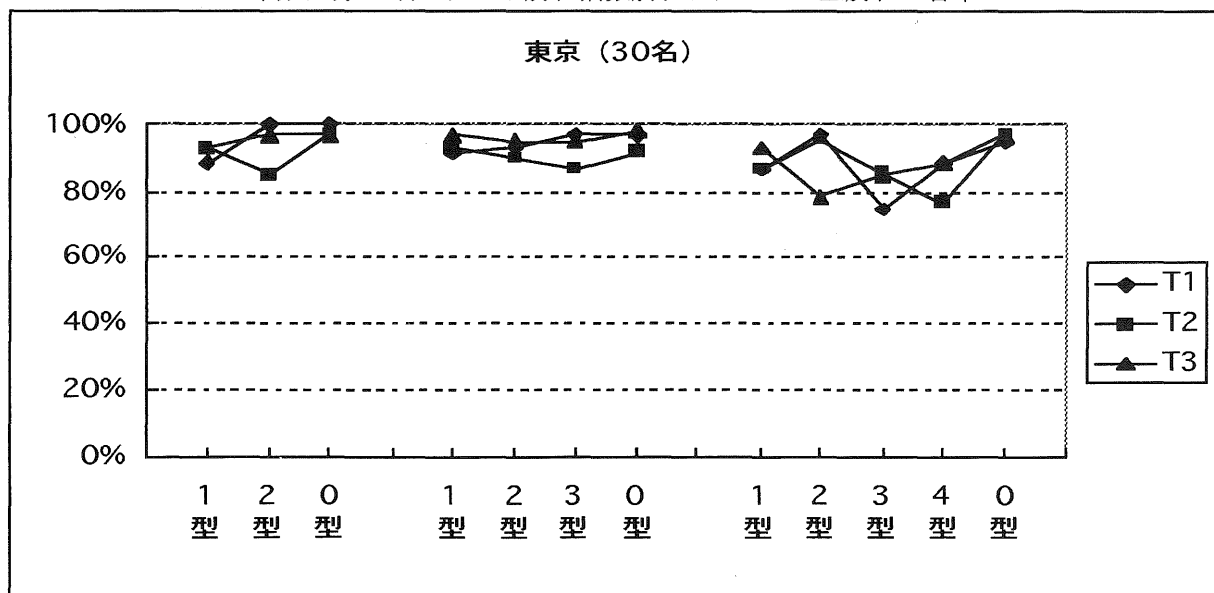
日本人被験者のデータは日本各地で実施したテスト結果を『明解アクセント辞典』の「アクセント分布図」を参考に、各30名のグループにまとめたものである。以下の5地域別に、回答結果をテスト別、拍数別、アクセント型別に集計して、グラフにした。日本人被験者は主に各地の大学生である。データの詳しい記述、分析結果等は別に報告する予定である。

グラフに示した5地域は『明解アクセント辞典』によるアクセント区分では、以下のとおりである。

- (1) 東京：東京式アクセント
- (2) 茨城・福島（無アクセント）：一型式アクセント
- (3) 静岡・愛知：東京式アクセント
- (4) 大阪・神戸：京阪式アクセント
- (5) 中国地方：東京式アクセント

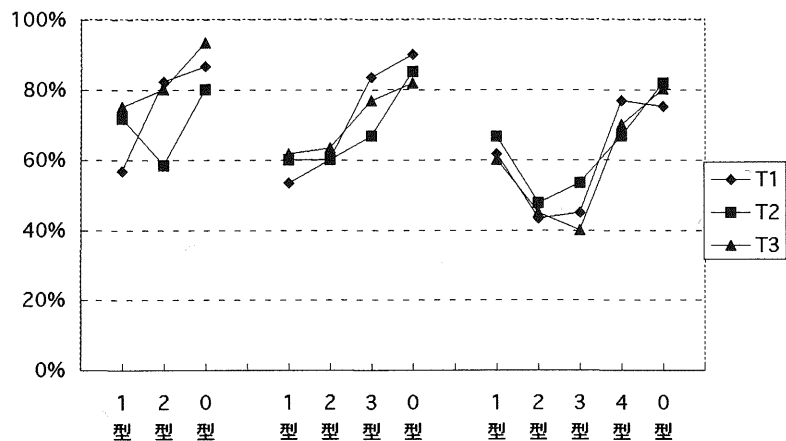
東京式アクセントの東京、静岡・愛知、中国地方の3地域では、似たような傾向が観察される。無アクセント地域の茨城・福島の30名、京阪式アクセントの大阪・神戸の30名は、それぞれ東京式アクセントグループとは異なる傾向を示している。

東京出身30名のテスト別、拍数別、アクセント型別、正答率

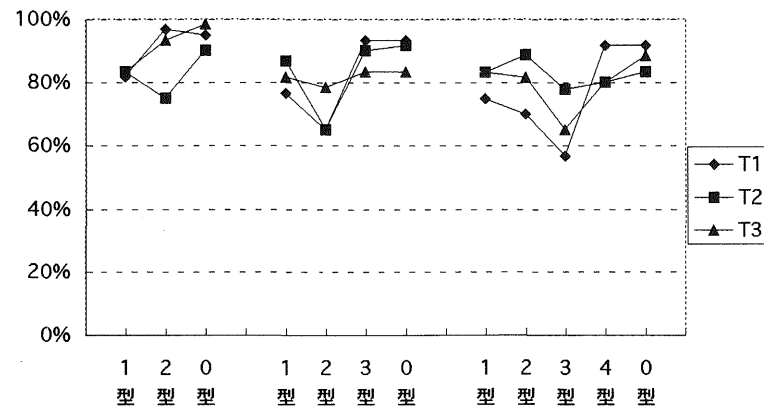


次ページにその他の4地域各30名のテスト別、拍数別、アクセント型別正答率を示した。

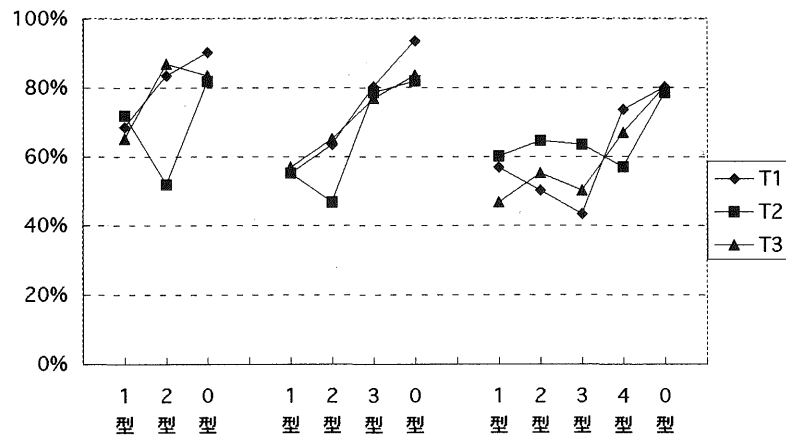
無アクセント地域 (30名)



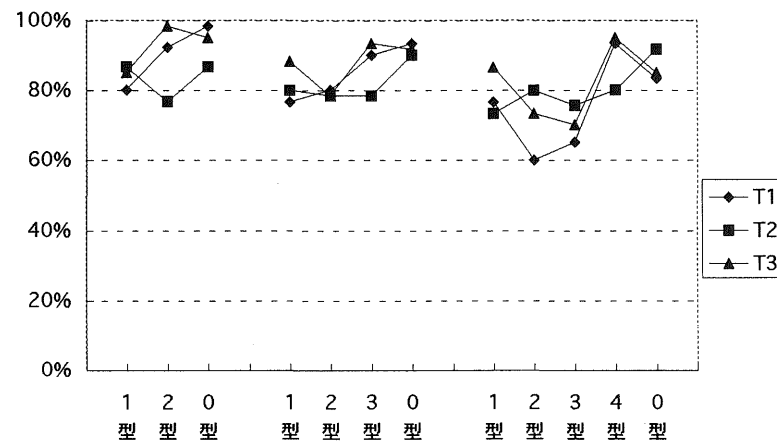
静岡・愛知 (30名)



大阪・神戸 (30名)



中国地方 (30名)



「東京語アクセントの聞き取りテスト」実施協力者

日本語学習者または日本人を対象として「東京語アクセントの聞き取りテスト」を実施し、その取りまとめ、回答の送付等を担当してくださった方々のお名前を以下に記し、感謝の気持ちを表します。
(順不同、敬称を省略させていただきました。)

海外の日本語教育機関等

＜アメリカ合衆国＞

ザトラウスキー・ポリー (ミネソタ大学)
野田真理 (オハイオ州立大学)

＜イタリア＞

上田初美 (ヴェネチア大学語学センター)

＜インドネシア＞

松島幸男 (パジャジャラン大学)
山崎久留美 (ジャカルタ日本語センター)

＜オーストラリア＞

ハリソン・リチャード (メルボルン大学)

＜韓国＞

李明姫 (釜山女子大学校・東国大学校)
高秀晩 (仁荷大学校)
金貞礼 (全南大学校)
金明春 (釜山真女子商業高等学校)
宋賛碩 (韓独女子実業高等学校)
金斗文 (釜山外国語高等学校)

＜シンガポール＞

David Chee-Meow Seah (シンガポール大学)
Ou Yang Yi Yun (シンガポール大学)
清水知子 (シンガポール大学)

＜タイ＞

丸山ひでお (タイ商工会議所大学)
小池ひで (タマサート大学)
トリーティップ・タナパイサーン (カセサート大学)

＜ドイツ＞

林良子 (ミュンヘン大学・キール大学)
杉田優子 (デュッセルドルフ大学)
的場主真 (ヴァイッテン・ヘルディッケ大学)
的場麻里 (ノルトライン・ウェストファーレン州立言語研究所)
白石文子 (ノルトライン・ウェストファーレン州立言語研究所)
早崎由加里 (ノルトライン・ウェストファーレン州立言語研究所)
沢辺アルトリヒターゆり (ミュンヘン大学日本センター)
ゲーリッシュ大島圭子 (アウグスブルク大学語学センター)

＜フランス＞

ガラン・クリスチャン (トゥールーズ・ル・ミライユ大学)
猪崎保子 (フランス国立東洋言語文化研究所・パリ第7大学)

＜ブラジル＞

Elsa T. Doi (Universidade Estadual de Campinas)

<マレーシア>

千葉苑子 (Universiti Teknologi Malaysia)

<メキシコ>

佐藤順子 (日本メキシコ学院高等部)

原ひろみ (日本メキシコ学院高等部)

<モンゴル>

土屋千尋 (モンゴル国立大学)

<ロシア>

井内麻矢子 (モスクワ大学)

日本国内の日本語教育機関等

赤木浩文 (名護日本語学校)

阿南婦美代 (長崎外国語短期大学)

荒井雅子 (APK同志社留学生センター)

石田敏子 (筑波大学)

磯村一弘 (国際交流基金日本語国際センター)

井上優 (国立国語研究所)

植田栄子 (東京大学大学院)

大木充 (京都大学)

大曾美恵子 (名古屋大学)

金田智子 (文化外国語専門学校)

工藤節子 (文化外国語専門学校)

久野由宇子 (文化外国語専門学校)

小山揚子 (関西外国語大学留学生別科)

土屋順一 (東京外国語大学留学生センター)

土屋千尋 (新潟大学)

会田久子 (新潟市国際交流協会)

平田悦朗 (お茶の水女子大学)

井内麻矢子 (お茶の水女子大学大学院)

中川千恵子 (お茶の水女子大学大学院)

福岡昌子 (お茶の水女子大学大学院)

法貴則子 (お茶の水女子大学大学院)

中川かず子 (北海学園大学)

二通信子 (北海学園大学)

増村照子 (北海学園大学)

中川努 (関西学院大学)

西郡仁朗 (東京都立大学)

野呂幾久子 (静岡大学)

前田マーガレット (東京女子大学)

三浦一朗 (京都教育大学)

山田伸子 (茨城大学)

山中一樹 (新潟産業大学)

楊立明 (明治大学)

ラーマ・ラクシュミ (国際交流基金日本語国際センター, デリー大学)

林虹